「内科学 第九版」矢崎義雄総編集、朝倉書店、(2007).

山田明

杏林大学医学部第一内科・教授

腎臓内科学、リウマチ学

Azurocidin-specific-ANCA-related idiopathic necrotizing crescentic glomerulonephritis. Kimura R, Matsuzawa N, Arimura Y, Soejima A, Nakabayashi K, <u>Yamada A</u>: Am J. Kidney Dis 43(4): e7, 2004.

中毒性腎障害. 「内科学 第 11 章 腎・尿路系の疾患」<u>山田明</u> 杉本恒明、矢崎義雄総編集 朝倉書店 2007

薬剤性腎障害. 山田明 日本醫事新報 No. 4242: 1-11, 2005

河合 伸也

|山口大学名誉教授(医学部整形外科)

整形外科学、リハビリテーション医学

Enlargement of the lumbar vertebral canal in lumbar canal stenosis, SPINE 6:381-387, 1981

Reconstruction of the thumb with a free wrap-around flap from the big toe and an iliac-bone graft, The Journal of Bone and Joint Surgery, 67 A:439-445, 1985

Cervical laminoplasty (Hattori's method) - procedure and follow-up results -, SPINE 13:1245-1250, 1988

岡崎 令治

名古屋大学分子生物学研究施設教授

分子生物学

Mechanism of DNA chain growth. I. Possible discontinuity and unusual secondary structure of newly synthesized chains. <u>Okazaki R</u>, Okazaki T, Sakabe K, Sugimoto K, Sugino A. Proc Natl Acad Sci USA. 1968 Feb; 59(2): 598-605.

「岩波講座現代の生物学 第3巻:遺伝」<u>岡崎令治</u>他共著,岩波書店,(1967).

In vivo mechanism of DNA chain growth <u>OKAZAKI, R.</u>, T. OKAZAKI, K. SAKABE, K. SUGIMOTO, R. KAINUMA, A. SUGINO, and N. IWATSUKI, Cold Spring Harbor Symposium, 1968

(官職指定)

医政局指導課長 健康局疾病対策課長 健康局生活衛生課長 健康局総務課生活習慣病対策室長

障害保健福祉総合研究事業中間・事後評価委員名簿

(O:委員長)

太田昌孝 特定非営利活動法人 心の発達研究所・理事長

児童青年期精神医学

Cognitive disorders of infantile autism.: A study employing the WISC, Spatial relationship conceptualization and gesture imitation. Ohta, M. Journal of Autism & Developmental Disorders 1987 17(1):45-62

Catatonia in individuals with autism spectrum disorders in adolescence and early adulthood: a long-term prospective study. Ohta M, Kano Y, Nagai Y. 2005 International Review of Neurobiology 72:41-54

自閉症治療の到達点 太田昌孝、永井洋子共編著 日本文化科学社 (1992)

牛島定信

東京女子大学大学院

専門分野 精神医学

牛島定信編「境界性パーソナリティ障害:日本版治療ガイドライン」金剛出版、 2008 年

牛島定信(2008)うつ病周辺に鎮座する内因性うつ病. 臨床精神医学37(9):1129-1131.

牛島定信 (2008) 概説-抑うつ神経症の変遷. 精神科 13(4): 275-280.

北沢 清司

高崎健康福祉大学健康福祉研究科保健福祉学専攻·健康福祉学部保健福祉学科 教授

障害者福祉論

「放課後児童クラブにおける障害児の受け入れに関する調査研究」北沢清司他著. 平成13年度厚生労働省児童環境つくり等総合調査研究報告書(2002)

「障害者福祉サービスの発展」「障害者福祉サービスの概要」北沢清司.「新版障害者福祉論」建ぱく社(2004)

「知的発達障害Q&A」北沢清司編著. 中央法規出版(1996)

山内繁早稲田大学人間科学学術院特任教授

支援工学、リハビリテーション工学

山内繁、"Assistive Technology"をめぐる混乱、日本生活支援工学会誌、7(1)45,2007

山内繁:福祉機器とクオリティ・オブ・ライフ—工学の現状から.「いのちの世界」 東洋大学井上円了記念学術センター編,すずさわ書店,2000.

碇山義人, 山内繁, 行足智明: 生体機能物質の固定化法、それにより調整された素子及びそれを用いた測定法. PCT/JP88/00256(EPO88902542.5, USO92-714901). EP0308514, DE3852122.9.18, USP5256271.

関 寛之 目白大学保健医療学部教授

整形外科学

連携による在宅ケアの結果と医療機関の役割. <u>関寛之</u>、桜井保之、今高國男、室生勝、三沢晴子、土屋滋. 日本プライマリ・ケア学会誌. 16(4). 399~404. 1993

大腿骨頚部骨折患者の予後と予後に影響を与える因子. <u>関寛之</u>、桜井保之、今高國男、室生勝、三沢晴子、土屋滋. 日本プライマリ・ケア学会誌. 19(1).73~79.1995

「整形外科学・外傷学 第7版」分担執筆、リハビリテーションの基本(P314~325) 関寛之、文光堂(2005)

○ 佐藤徳太郎 国立障害者リハビリテーションセンター 顧問

リハビリテーション

- 1. 佐藤徳太郎. 外傷性脳損傷のリハビリテーション. リハビリテーション 医学: 39、572-578. 2002.
- 2. 入門リハビリテーション医学 医師薬出版 2008
- 3. T. Harada, H. Watanabe, T. Sato, et al. The effects of rehabilitation on lipid metabolism of stroke patients. ISPMR Congress, 95-98, 2005.

木村哲彦

国際医療福祉大学大学院

リハビリテーション学